

市民公開講座 & 顕微鏡体験ワークショップ

事前
申込制

参加費
無料

会期

2025年6月8日(日)

会場

福岡国際会議場

主催:公益社団法人日本顕微鏡学会

1. 市民公開講座

日時:2025年6月8日(日)13:00~14:30

講演 1

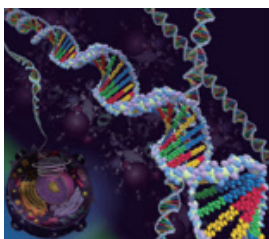
ゲノムで読む 日本人の成り立ち



篠田 謙一 先生

独立行政法人
国立科学博物館 館長

私たちのDNAには、集団の歴史が刻まれており、それを分析することで、祖先たちの由来に関する情報を知ることができます。特に今世紀になって古代人のゲノム解析が可能になったことで、私たち人類の歴史について、詳細なシナリオが描かれるようになりました。日本でもこの手法を用いて、縄文人や弥生人のゲノム解析が進んだ結果、日本人の起源についても新たな事実が明らかになっています。本講演では、近年の解析の結果明らかになった日本人の成り立ちについてお話しします。



DNAの概念図



初めて全ゲノムが解析された船泊縄文人



ゲノム情報をもとに復元された船泊縄文人

講演 2

顕微鏡が魅せる 恐竜の世界



真鍋 真 先生

独立行政法人国立科学博物館 名誉研究員、
群馬県立自然史博物館 特別館長

©刑部友康

恐竜はその大きさが魅力のひとつですが、その一部は体を小さくして、羽毛と翼を生やして、空を飛ぶようになりました。それが現代の鳥類です。恐竜の骨の化石の形と大きさから、分類、進化、絶滅などの研究が行われてきましたが、この30年間、骨化石の微細構造に注目した研究によって、恐竜の年齢や、成長、雌雄など、恐竜の生物としての側面への手がかりが得られるようになりました。大きな恐竜化石を顕微鏡を使って研究することは、個々の化石から恐竜の全身はもちろん、その生態系へと私たちの眼差しを導いてくれます。



ティラノサウルスとトリケラトプス



ディノニクス



シチパチ

お問合せ

日本顕微鏡学会第81回学術講演会 運営事務局 株式会社西日本企画サービス 事業部

〒839-0809 福岡県久留米市東合川3丁目10-36

TEL:0942-44-5800 E-mail:jsm81@nksnet.co.jp

第81回学術講演会ホームページ <https://conference.wdc-jp.com/microscopy/conf2025/>

※参加申込は学術講演会のホームページから承ります。(申込開始はR7年4月以降の予定です)



2. 顕微鏡体験ワークショップ

日時:2025年6月8日(日)15:00~16:30 会場:福岡国際会議場

協力企業(予定):日本電子株式会社、株式会社日立ハイテク、ライカマイクロシステムズ株式会社

定員:現地参加 60名

※小学生が体験ワークショップに参加される場合は、保護者同伴をお願い致します。

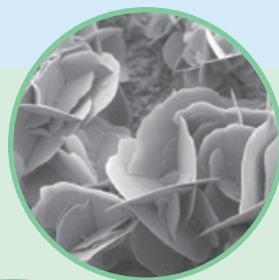
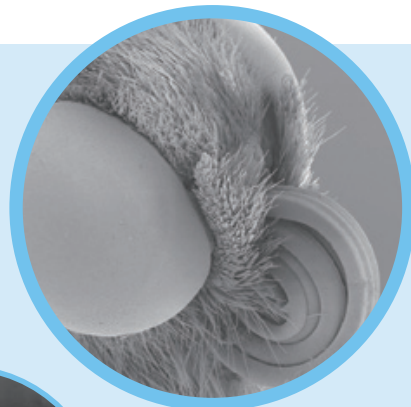
日本電子(株) 提供

発見!探検!ミクロの世界



誰でも使える日本電子の走査電子顕微鏡NeoScope™を使ってミクロの世界の美しい構造や機能を発見!探検!しましょう。

「アゲハ蝶」と「トケイソウ」の観察画像です。



(株)日立ハイテク 提供

日立電子顕微鏡Miniscopeで知る身の回りのサイエンス!?



植物・生物を拡大すると何が見える?最新の素材を観察すると便利な理由が分かる?身近な物を実際に電子顕微鏡で観察して、ミクロワールドを体験しよう。

「腐食銅」と「蜂」の観察画像です。



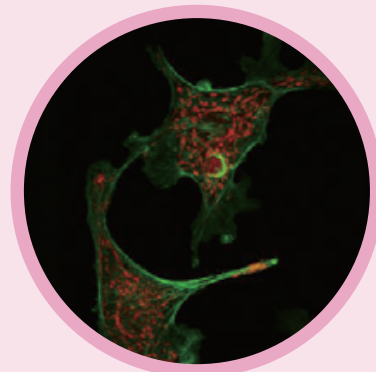
ライカマイクロシステムズ(株) 提供

光学顕微鏡で広がるミクロの世界



普段の何気ない景色の中にも、サイエンスは隠れています。研究室で使われている最新の光学顕微鏡を使って、私たちの肉眼では見ることができない動植物の構造や細胞の中、身の回りの物を観察して、新しい発見をしましょう。

「ウシ肺動脈内皮細胞(BPAE cells)のミトコンドリアと細胞骨格(アクチン)を染色したプレパラート試料」の観察画像です。



お問合せ

日本顕微鏡学会第81回学術講演会 運営事務局 株式会社西日本企画サービス 事業部

〒839-0809 福岡県久留米市東合川3丁目10-36

TEL:0942-44-5800 E-mail:jsm81@nksnet.co.jp

第81回学術講演会ホームページ <https://conference.wdc-jp.com/microscopy/conf2025/>

※参加申込は学術講演会のホームページから承ります。(申込開始はR7年4月以降の予定です)

